



画：長田 清（登別美術協会）

令和5年(2023年)

12月号

第511号(第42巻第9号)

目次

- P1 年末年始休館のお知らせ・図書館施設のご案内
- P2 行事と展示のお知らせ・図書館カレンダー
- P3 イベントのお知らせ、事業とご寄付の報告
- P4 職員コラム
- P5 アーニス分館だより・おすすめ本
- P6 新着図書案内

編集・発行 登別市立図書館

図書館WEBサイトQRコード



〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

電話(0143)85-4324 FAX(0143)85-4325

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

年末年始休館のお知らせ

2023年12月29日(金)

～2024年1月3日(水)

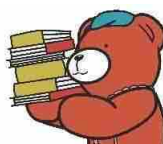
※アーニス分館のみ2023年12月28日(木)～2024年1月4日(木)

上記の期間中、登別市内図書館(本館・アーニス分館・移動図書館車こぐま号・鷺別配本所・登別配本所)は休館いたします。

また年末年始休館中は、返却用ブックポストは利用できません。

*2023年1月4日(木)より通常開館いたします。

今年も図書館をご利用いただき、ありがとうございました。
来年もみなさまのご来館をお待ちしております。



デジタル分館(電子書籍)は
年中無休で開館しています。
休館中はデジタル分館を
ぜひご利用下さい!

図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別港町1-4-9	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	平日 83-1131 土日祝 50-6602	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00～18:00	10:00～20:00	9:00～17:30 (昼休みあり)	9:00～17:30	巡回表のとおり

映画会

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

12/8(金)15時
アフタヌーンシアター

「稚内発 学び座 ソーランの歌が聞こえる」(邦画 103分)

◎当時「日本一荒れた学校」といわれた中学校の実話を元にした映画です。
※来月は新春企画として「桂福団治 心の手話落語」を上映します。

12/9(土)15時
こども映画会

「ふるさと再生 日本の昔ばなし 食わず女房 ほか」

◎みんなが良く知る昔ばなしのアニメを上映します。(約30分)
※来月は新春企画として「がんばれスイミー」「はらぺこあおむし」を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館、②③図書館1階えほんのへや です。
入場無料、申込は不要です。

①デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)

日時 12月2日(土)14時より ※毎月第1土曜日

②おはなしぼけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)

日時 12月23日(土)13時30分より ※毎月第4土曜日

※今月の「えほんのへやのおはなし会」は、工作開催のためお休みします。



ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。どなたでもご覧いただけます。

「クリスマスの本」 期間 12月9日(土)～12月24日(日)

クリスマスに関する絵本を展示します。



図書館カレンダー 令和5年(2023年)12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 デジタルお話会
3	4 本館休館日	5	6	7 ブックスタート 分館休館日	8 アフタヌーン シアター	9 こども映画会
10	11 本館休館日	12	13	14 分館休館日	15	16 クリスマス工作
17	18 本館休館日	19	20	21 分館休館日	22 図書整理日 本館休館日 分館休館日	23 おはなしぼけっと
24	25 本館休館日	26	27 ライブリリーススタート おはなしかい	28 分館休館日	29 年末年始休館 全館1/3まで	30 年末年始休館 全館1/3まで
31 年末年始休館 全館1/3まで	1/1 年末年始休館 全館1/3まで	1/2 年末年始休館 全館1/3まで	1/3 年末年始休館 全館1/3まで	1/4 分館休館日	1/5	1/6 デジタルお話会

クリスマス工作「アドベントカレンダーをつくろう！」
クリスマスまでを楽しく過ごせるアドベントカレンダーを作ります。

日時 12月16日(土) 10:30~12:00

場所 本館3階会議室

定員 8組

対象 4歳児~小学生(親子、きょうだいなど2人で1組)

申込 12月5日(火)~13日(水)

電話または1階児童室カウンターまで



雑誌の付録ラッキーくじ引き会を開催しました

11月3日(金)に雑誌の付録ラッキーくじ引き会を本館1階ロビーにて開催しました。当日の貸出レシートをお持ちの方が参加できるくじ引きで、景品に雑誌の付録や職員お手製のしおりなどを用意しました。

初めての試みでしたが、沢山の方にくじ引きに挑戦していただくことが出来ました。ご参加いただきありがとうございます。

インターシップの受け入れをしました



11月8・9日(水・木)の2日間、北海道登別青嶺高等学校2年生2名のインターシップ受け入れを行いました。本の貸出や返却以外にも本を棚に戻す排架作業や新刊図書を受け入れ、本の修理などさまざまな作業を体験してもらいました。2人とも緊張しつつも楽しみながら取り組んでくれました。ミニ

展示の紹介POPも作成してもらい、児童室のPOPは2人の合作でそれぞれに雪をイメージしたイラストを描いてもらいました。(展示期間11月10日~30日)2日間お疲れ様でした！



ご寄付のご報告

10月31日(火)、新和産業株式会社様より、同社の「伊達直人プロジェクト」による図書購入費のご寄付を頂きました。

このプロジェクトでは、子どもたちの健全な育成にむけて「未来」「学習」「喜び」などをテーマとして各地で寄付活動を展開されており、登別市立図書館では平成28年度より継続して図書購入費のご寄付を賜っております。

これまで、未来に向けての書籍や調べ学習などに活用できる資料など70冊を超える図書を購入させていただいております。今年度もプロジェクトのテーマに沿って、児童向けの図書を中心に選定して購入させていただきます。

皆様から賜りましたご篤志に改めて御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

第二の人生

最近、街の書店に行くと、50代以降の中高年の生活や生き方等を題材にした本をよく見かけます。題名を見るだけでも、ああそうか…こうすればいいんだと考え方に同調できる書籍もあります。

私も50歳を過ぎ、老眼・段差につまづく・開けっ放し・出しっ放しが多くなる等の行動がみられるようになりました。また、持病以外の病気にかかることも多くなり、年を感じています。自分より年上の人を見ていると、私もあのように年を重ねて行くのかなあと思うようになり、ちょっと不安を感じています。

子供の頃は、自分の部屋がある家に住むことに憧れていました。しかし、いざ実現して何十年も住んできた家でさえ、今ではもてあましていない状態です。することが多すぎて自分の時間がほとんどありません。

そんな訳で、最近よく思うようになったのは、断捨離をしたり、やらなくていいこと、考えなくていいことは省く等して、家もワンルームで便利な場所に住み、これからの人生を楽しく過ごすことです。本当は、住み慣れた場所を離れたくありませんが、自宅も町から離れており、維持にも掃除等の手間や修理等にお金がかかり対応できなくなってきたからです。まだ、少し元気のあるうちに引っ越して、今よりコンパクトな生活を送り、余暇を楽しむのも一つの選択かなと思っています。

この年まで一人暮らしの経験がない私が、それに挑戦するのは大変なことかもしれません。そこで、図書館にも所蔵している中高年向けの本等を参考にして問題を解決していければいいなと思っています。これからも楽しい人生をおくるための強い味方として。



おすすめ本
「60代ひとり暮らし 軽やかな毎日
小さくも豊かな暮らし術」

ショコラ／著 宝島社／発行

月12万円の生活費で暮らす普通の60代女性のショコラさんがお金や老前整理、もしもの時や親の介護などの60代からの生活について紹介します。

12月

アーニス分館だよ



毎月第1土曜日に開催!

デジタル分館おはなし会

日時 12月2日(土)14時~(30分ほど)

場所 アーニス分館 閲覧室

今月は『クリスマスのはじまり』など。
大きなスクリーンで迫力ある映像を
お楽しみください。

イベントのご報告!

9月27日に開催致しましたクラフト
バンド作りには、2組の方が参加して
下さいました。複雑で細かい手順でし
たが、可愛い作品が出来上がりました。
参加頂きありがとうございました。

ご報告とお知らせ!

5月から10月まで開催しました「絵手紙を楽しむ会」が無事終了しました。作品展を開催し、多くの方に見て頂き、大好評でした。
つきましては、年始のご挨拶に本を借りて頂いたお客様へ、アーニス図書館特製オリジナル栞(絵手紙の会の皆様お手製)のプレゼントを予定しています。
どうぞお楽しみに。



わたしのおすすめ本

児童室担当 六花の枝

『クリスマスのはじまり』 長谷川摂子/ぶん 齊藤俊行/え 福音館書店/発行

『はこ』という、おべんとう箱や貯金箱、宝箱やびっくり箱、浦島太郎の玉手箱...いろいろな箱があります。箱を開けると、中に何が入っているのか想像するとドキドキしてしまいます。

さて、この絵本にでてくる「クリスマスのはじまり」。クリスマスに箱というと「プレゼントの箱」を思い浮かべる方も多いかもかもしれませんが、実はクリスマスプレゼントではないのです。

クリスマスの朝、ぼくがおうちの庭で見つけた「はじまり」。開けてみると中には、なんとクリスマスの準備をしているサンタさんの姿が見えるのです!ぼくはその「はじまり」をベッドの下に隠して、こっそりとサンタさんの様子を何度ものぞいていました。箱を開ける時のドキドキ感とクリスマスのソワソワした様子が相まって、サンタさんを楽しみに待っているぼくの期待がどんどん膨らんでいく気持ちが伝わってきます。

サンタさんは何をしているかな?どこにいるのかな?と想像しながら、箱を開けるドキドキ感をぼくと一緒に体感することができ、クリスマスがますます楽しみになる1冊です。



新 着 図 書 案 内 令和5年12月 No.1

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

(所蔵場所 空欄:本館 車:移動図書館車 ア:アーニス分館 鷲:鷲別配本所 登:登別配本所)

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
0 総記				ご馳走帖 古代ギリシア・ローマの食文化	丹下 和彦
ア	情報活用のうまい人がやっている3色 ボールペンの使い方	齋藤 孝		中国「軍事強国」への夢	劉 明福
	トコトンやさしい画像認識の本	笠原 亮介		ウクライナ戦争の嘘 米露中北の打算・野望・本音	手嶋 龍一 佐藤 優
1 哲学・宗教				南北戦争を戦った日本人 幕末の環太平洋移民史	菅(七戸)美弥 北村 新三
	キリスト教の100聖人 人名でわかる歴史と教え	島田 裕巳	ア	「心が強い子」に育つ100の質問	中野 日出美
	恐怖の正体 トラウマ・恐怖症からホラーまで	春日 武彦		公務員の「お仕事」と「正体」がよ 〜くわかる本 第3版	秋山 謙一郎
	眠れないあなたに	松浦 弥太郎		はじめてのフェミニズム	デボラ・ キャメロン
車	小さな子どもといっしょに楽しむ マインドフルネス	ハイディ・フランス		葬式・お墓のお金と手続き	文響社
車	だから知ってほしい「宗教2世」問題	塚田 穂高ほか	鷲	「小さな商い」のはじめ方	三宅 哲之監修
	母性の科学 ママになると脳や性格が すごく変わるわけ	アビゲイル・ タッカー		トルコ 建国一〇〇年の自画像	内藤 正典
2 歴史・地理				無くせる会社のムダ作業100個 まとめてみた	元山 文菜
	武士の衣服から歴史を読む 古代・中世の武家服制	佐多 芳彦	ア	やりたいことは「副業」で実現しなさい	下釜 創
	旅は暮らしの深呼吸	本多 さおり		これだけは押さえておきたい!介護 保険制度の用語事典	福島 敏之
	イーロン・マスク 上・下	ウォルター・ アイザックソン		家で死ぬということ ひとり暮らしの親を看取るまで	石川 結貴
ア	ぎゅっと旅するパリ暮らしように過ごすパリ	トリコロール・パリほか		フィンランドの覚悟	村上 政俊
	北海道犬旅サバイバル	服部 文祥	ア	歌と名作で楽しむスケッチブックで シアターあそび	井上 明美
ア	マイフィンランドルーティン100 ヘルシンキ暮らし編	週末北欧部chika	車	親を見送る喪のしごと	横森 理香
	古代史講義 海外交流篇	佐藤 信		子育て六法	高橋 麻理
	ランキングマップ世界地理	伊藤 智章	4 自然科学・医学		
	北海道考古学の最前線	高瀬 克範		暗闇の効用	ヨハン・エクレフ
	ハイチ革命の世界史 奴隷たちがきりひらいた近代	浜 忠雄		左利きの言い分	大路 直哉
	アマゾン五〇〇年 植民と開発をめぐる相剋	丸山 浩明	ア	お酒と甘いものを一生楽しめる飲み 方、食べ方	尾形 哲
	桓武天皇 決断する君主	瀧浪 貞子	ア	目で見える食品糖質量たんぱく質量 データブック	小田原 雅人監修
	令和阿房列車で行こう	乾 正人		日食の観測と撮影	塩田 和生
ア	温泉やど北海道 2023	昭文社		もっとしりたい飼育員さんのすごいこたえ	淡路ファームパーク イングランドの丘
鷲	週末の縄文人	縄 文		とことんカラス	BIRDER編集部
登	大人のゆったり旅	柳沢 小実		すばらしい医学	山本 健人
3 政治・経済・社会・教育				食べるのがこわい	イエニー・ヨルダ
車	まんがでわかるだましの手口 悪質商法4コマ事例集	佐藤 正明		心療内科医が教える本当の休み方	鈴木 裕介
車	犬が看取り、猫がおくる、しあわせホーム	石黒 謙吾	ア	子どもと一緒に見つける空を見上げ るさんぽ図鑑	自然観察大学監修 お散歩研究会「ほかほか」監修
	過剰反応な人たち	中川 淳一郎		地図バカ 地図好きの地図好きによる 地図好きのための本	今尾 恵介
	五輪汚職 記者たちが迫った祭典の闇	読売新聞社会部 取材班		ムツゴロウさんの最後のどうぶつ回顧録	畑 正憲
	いじめられっ子だった弁護士が教える自 分の身のまもり方	菅野 朋子		遺伝子が私の才能も病気も決めているの?	上大岡 トメ

新 着 図 書 案 内 令和5年12月 No.2

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

(所蔵場所 空欄:本館 車:移動図書館車 ア:アーニス分館 鷲:鷲別配本所 登:登別配本所)

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	ぼっちな食卓 限界家族と「個」の風景	岩村 暢子	車	栗しごとと栗のお菓子	下園 昌江
ア	102歳の医師が教えてくれた満足な生と死	奥野 修司	鷲	子どもと楽しく学ぶ片づけの教科書	清水 麻帆 清水 幸子
車	強迫症／強迫性障害(OCD)	原井 宏明監修 松浦 文香監修	ア	みんなの検索No. 1レシピ137	オレンジページ
鷲	認知症大全 151人の名医・介護プロが教える	斉藤 直子	ア	平野レミのマンガでわかる料理教室	平野 レミ
	伊藤健次の北の生き物セレクション	伊藤 健次	鷲	女子とお金のリアル	小田桐 あさぎ
	テンプレート式理系の英語論文術 国際ジャーナルに学ぶ伝わる論文の書き方	中山 裕木子	6 産業・商業		
	大量絶滅はなぜ起きるのか 生命を脅かす地球の異変	尾上 哲治		図解すごい立地戦略	榎本 篤史 植井 陽大
	大人のための生物学の教科書	石川 香ほか		お客さん物語 飲食店の舞台裏と料理人の本音	稲田 俊輔
	イエローストーンのおオカミ 放たれた14頭の奇跡の物語	リック・マッキンタイア		万国博覧会 知られざる歴史とSDGsとのつながり	稲葉 茂勝
	体に悪い、悪くない、ホントはどっち?	ジョージ・ザイダン		世界一たのしい観葉植物教室	くりと
車	無人島、研究と冒険、半分半分。	川上 和人	ア	プロダイバーのウニ駆除クエスト	中村 拓朗
	すごい地層の読み解きかた	小白井 亮一	登	ハーブの癒し	諏訪 晴美監修
5 技術・工業・家事			車	ネコ日本晴れ (ニッポンの猫写真集)	岩合 光昭
車	お弁当デイズ 夫と娘とときどき自分弁当	たかぎ なおこ	鷲	でも、たりなくてよかった	安島 隆
鷲	いもくりなんきん、ときどきあんこ	中川 たま		獲る食べる生きる 狩猟と先住民から学ぶ「いのち」の巡り	黒田 未来雄
	今と未来がわかる身近な機械	森下 信		1週間で絶品干し柿	永田 勝也
ア	いつかはこの目で見たい世界の名建築をめぐる365日	TABIZINE RIE InTernational	車	東京デイズニールゾートフォトガイド	講談社
ア	知っておいしいオイル事典	小林 弘幸監修	7 芸術・スポーツ		
	新幹線全史「政治」と「地形」で解き明かす	竹内 正浩		大正期北海道映画史	前川 公美夫
	世界で一番美しいエンジン図鑑	セオドア・グレイ		森保一の決める技法 サッカー日本代表監督の仕事論	二宮 清純
	働く車分解図鑑	クルマ解剖研究所		自転車に乗る前に読む本	高石 鉄雄
	ガチャガチャの経済学	小野尾 勝彦	車	美術の進路相談	イトウ ハジメ
	0～6歳まで一緒に作れる！もっと楽しく学べる手作りおもちゃ	あん	車	歌う自画像 笠置シヅ子自伝	笠置 シヅ子
ア	大原千鶴のとびきりおいしい卵料理	大原 千鶴		藤井聡太ライバル列伝	大川 慎太郎
鷲	日本お菓子クロニクル	日本懐かし大全 シリーズ編集部		人間国宝という生き方	渡辺 紀子
鷲	はじめての花つまみ細工	蒼菊		カンニング竹山の50歳からのひとり趣味入門	カンニング竹山
	石狩川ものがたり ともに歩んだ大河と人々の歴史	『石狩川ものがたり』研究会		超一流の思考法 侍ジャパンはなぜ世界一になれたのか?	鶴岡 慎也
	作業療法士が伝えたいケガをしない家づくり	満元 貴治	ア	日本美術・この一点への旅	山下 裕二
	メイクがなんとなく変なので友達の美容部員にコツを全部聞いてみた 続	吉川 景都	鷲	迷わずステップアップ! 脱初心者釣りの	主婦の友社
ア	マクラメハンギングの教科書	エクスナレッジ		美人画で味わう江戸の浮世絵おしゃれ図鑑	赤木 美智
ア	豆乳 からだを整える基本の食材	ウー ウェン	8 言語		
車	手ぬいで作るやさしいバッグ	高橋 恵美子	ア	暮らしを楽しむ四季の大和言葉	車 浮代監修
車	気力ゼロでも満たされる至福の限界ふたりごはん	てりやきチャンネル		一度読んだら絶対に忘れない英単語の教科書	牧野 智一

新 着 図 書 案 内 令和5年12月 No.3

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

(所蔵場所 空欄:本館 車:移動図書館車 ア:アーニス分館 鷲:鷲別配本所 登:登別配本所)

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
913 日本の小説				2.43 清陰高校男子バレー部 next 4years1	壁井 ユカコ
	リカバリー・カバヒコ	青山 美智子		存在のすべてを	塩田 武士
	午後のチャイムが鳴るまでは	阿津川 辰海		ヨルノヒカリ	畑野 智美
	777	伊坂 幸太郎		二律背反	本城 雅人
	ドーデー鳥と孤独鳥	川端 裕人	ア	楽園の犬	岩井 圭也
	襷がけの二人	嶋津 輝	鷲	十戒	夕木 春央
	ヒマかつ! Get a Life!	日明 恩	車	契り橋 (あきない世傳金と銀 特別巻 上)	高田 郁
	ショート・セール	楡 周平	車	ヴァンプドッグは叫ばない (マリア&漣シリーズ 5)	市川 憂人
	緊立ち 警視庁捜査共助課	乃南 アサ		積木の箱 上・下(手から手へ~三浦 綾子記念文学館復刊シリーズ 10)	三浦 綾子
	あなたが誰かを殺した (加賀恭一郎シリーズ)	東野 圭吾	9 その他の文学		
ア	闇	赤神 諒		人間の驕慢を暴き戒める宇江佐真理 さんの時代小説	奥井 元生
	風と雅の帝	荒山 徹		六歳の俳句 孫娘とじっちゃんの十七音日記	かとう ゆみ 加藤 宙
	ぎんなみ商店街の事件簿 BROTHER編	井上 真偽		ころび切支丹 遠藤周作初期エッセイ	遠藤 周作
	ぎんなみ商店街の事件簿 SISTER編			歌わないキビタキ 山庭の自然誌	梨木 香歩
	ラザロの迷宮	神永 学		文学キョーダイ!!	奈倉 有里 逢坂 冬馬
	ヒロイン	桜木 紫乃		昭和50年代東京日記 city boysの時代	泉 麻人
	逝きたいなピンピンコロリで明日以降	三浦 明博		母がゼロになるまで	リー・アンダーツ
	幸せの国殺人事件	矢樹 純		窓ぎわのトットちゃん 続	黒柳 徹子
	鶴の碑 (百鬼夜行シリーズ 10)	京極 夏彦		一冊で読む日本の近代詩500	西原 大輔
	いまこそガーシュウィン	中山 七里		時々、死んだふり	横尾 忠則
鷲	最愛の	上田 岳弘		ナポレオン街道 可愛い皇帝との旅	伊集院 静
車	オイサメサン	神津 凜子		君のために鐘は鳴る	王 元
鷲	雇足軽 八州御用	辻堂 魁	車	こんな感じで書いてます	群 ようこ
登	青春をクビになって	額賀 滯	車	シルバー川柳 13	全国有料 老人ホーム協会
車	夢よ、夢 (柳橋の桜 4)	佐伯 泰英	登	カレーライスと餃子ライス	片岡 義男
車	悪逆	黒川 博行	車	キリング・ヒル	クリス・オフット
	交渉人・遠野麻衣子 ゼロ	五十嵐 貴久		横溝正史の日本語	今野 真二
登	シエニール織とか黄肉のメロンとか	江國 香織		顔面放談	姫野 カオルコ
車	ロング・ロード	堂場 瞬一	車	俳句でつかう季語の花図鑑	『俳句でつかう季語の花 図鑑』編集委員会
車	出署拒否 巡査部長・野路明良	松嶋 智左	車	幸福人フー 僕の妻は「しあわせ」のお手本	坂口 恭平
車	邂逅の滝	遠田 潤子		教養としての歴史小説	今村 翔吾
車	残像	伊岡 瞬		悩んでもがいて、作家になった彼女たち	イザベラ・ ディオニシオ
	神の呪われた子 (池袋ウエストゲートパーク 19)	石田 衣良		ボクの故郷は戦場になった 樺太の戦争、そしてウクライナへ	重延 浩